

白岩地域福祉委員会

対象地区	関野、元村、小川、西、清水、上和田、ニューライフ
立上年月日	平成 20 年 9 月

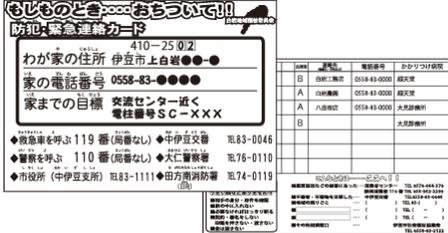
1 現在までの経過

これまで白岩地域福祉委員会では地域で起こった悪質訪問販売や、車上荒らしなどの犯罪などに対して地域で何ができるのかを話し合ってきました。平成23年度には「防犯・緊急連絡カード」の配布、平成24年度は、「防犯啓発シール」の作成、配布、平成25年度にはシールをA3サイズに拡大して作成し、地域のゴミ集積所や公民館等に掲示する事業に取り組みました。平成26年度は一向になくならない「振込め詐欺」への対策として「詐欺防止カード」を各世帯に配布及びPRタスキを作製しました。平成27年度には車がスピードを出す所や、見通しの悪い所など各地区の危険個所の把握をすると共にそこに注意の看板を設置しました。平成28年度は色あせしていた「防犯啓発シール」の改良・更新、振込詐欺啓発チラシの配布、危険個所のマップ作りをしました。29年度は引き続き「防犯啓発シール」の更新と、警察や医療機関に地域の現状を学びました。30年度は特殊詐欺の啓発と、地域福祉委員会の活動のPRを目的にクリアファイルの配布をしました。地域の課題を話し合う中で、子どもや高齢者等の見守りを目的に何かのついでにPRできるものとして、車に掲示する「マグネット」を作製し、委員が掲示することで少しずつ見守りや声かけを広げていく取り組みを令和1年～2年度の取り組みとして実施しました。

令和3年度は第3ステップとして「みまもりたい」がある程度浸透してきたので次は“動く”掲示から“待つ・迎え入れる”掲示をすることで、地域住民が、犯罪や事件、不審者から退避できる「みまもりたい」の家を増やしていこうということになりました。「かけこみ110番」のイメージで白岩地区バージョンの表示を、地域や事業所等に掲示しました。

■平成23年度取組み事業

「防犯・緊急連絡カード」の配布



◆平成25年度取組み事業

玄関に貼る「防犯啓発シール」の配布

◆平成26年度取組み事業

「防犯啓発シール」を
ゴミ集積所や公民館等に掲示

◆平成28年度取組み事業

シールの改良更新

◆平成29年度取組み事業

シールの改良更新

◆平成28年度取組み事業

振込詐欺啓発チラシの配布



◆平成26年度取組み事業

「詐欺防止カード」配布及び
PRタスキの作製タスキの作製

◆平成27年度取組み事業

交通安全看板の作製



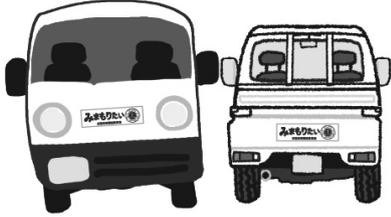
◆平成30年度取組み事業

振込詐欺啓発チラシの配布



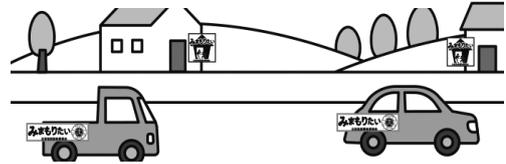
◆令和1・2・4年度取組み事業

「みまもりたい」マグネットの作製



◆令和3・4年度取組み事業

「みまもりたい」の家 看板作製



令和5年度は、これまでの「地域の安全は地域で」をキーワードに防犯に対する取組みをふりかえり、活動が地域にどれだけ浸透しているか、今後に向けてどのような取組みをしていくか話合いました。

2 今年度の活動



前年度の活動のふりかえりを踏まえて、今年度はできることを地道に進めていくために、再度「みまもりたい」のマグネットを製作しました。少しずつ、地道に、地域全体で、子どもや高齢者、地域住民が見守り合える地域づくりを目指した活動となりました。

3 今後の活動

今後も引き続き「地域の安全は地域で」をテーマに地域の課題に対する解決方法の検討とそれに対する事業の実施を進めていきます。